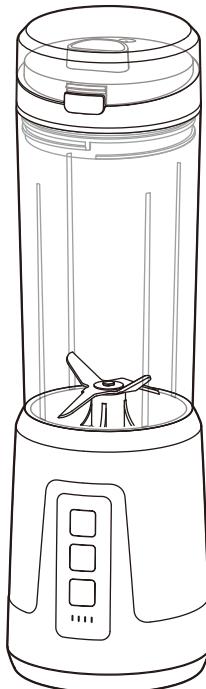


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

コードレスタンブラー・ミキサー MJC-DC47



もくじ

■ 安全上の注意	1~4
■ 各部の名称	5
■ 使用前の準備	6~8
■ 使用前に知っておいていただきたいこと	9~10
■ 使いかた	
● 食材の準備	11
● 食材を入れる	11
● ふたを取り付ける	12
● 調理する	12
● 調理後は	13~14
● 使用後は	14
■ 調理例	15
■ 調理アドバイス	16
■ お手入れと保管	16~20
■ 仕様	20
■ 製品を廃棄するときは	21
■ 故障かな?と思ったら	21~22
■ 点検のお願い	22
■ アフターサービスについて	22
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。

FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社タンブラー・ミキサーをお買上げいた
だき誠にありがとうございます。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく
安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!

随时情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡 または 重傷を負う度合いの高いことが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡 または 重傷を負うことが想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。
- 記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。
- ※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

危険

■ リチウムイオン電池・使用について

 禁止	高温環境（炎天下の車内、直射日光があたる場所、火気や熱源の近くなど）に放置したり、保管しない ●発熱・破裂・火災の原因になります。 ○破裂や発火したとき、延焼の原因になるので、燃えやすい物（ふきんなど）の上に放置しない。	 禁止	湿気の多い場所、蒸気がかかる場所、水にぬれた場所で使用したり、本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いしたり、加熱したり、火の中に入れない ●発熱・破裂・火災の原因になります。
 禁止	USBプラグ、USBポート、すき間、開口部に、金属物や異物を入れたり、接触させない ●発熱・ショート・感電・火災の原因になります。 ○金属物と一緒に保管しない。	 分解禁止	分解、修理、改造をしない ●発熱・感電・破裂・火災の原因になります。 ※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。
 禁止	落としたり、強い衝撃を与えない ●発熱・破裂・火災の原因になります。 ○充電中は、USBケーブルを引っ掛けないように注意する。	 禁止	製品を廃棄するときは、家庭ごみとして捨てない ●充電式リチウムイオン電池が内蔵されており、家庭ごみとして捨てるとごみ収集車で破壊され、ショート・破裂・火災の原因になります。 ※廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

⚠ 警告

■ リチウムイオン電池・使用について

 USBプラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む ●発熱・感電・火災の原因になります。 ○斜めに差し込まない。 指示に従う	 定期的にUSBプラグやUSBポートのホコリをふき取る ●ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。 ○ホコリは、乾いたふきんでふき取る。 指示に従う
 使用中、充電中、保管中に本体やUSBケーブルに破損、故障、異常があつたり、異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する ●ショート・破裂・火災の原因になります。 ※故障・異常例 22ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか?」を参考して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ずUSBプラグをUSBポートから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。 指示に従う	 USBポートやUSBケーブルが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止
 高温環境での使用や充電はしない ●発熱・破裂・火災の原因になります。 ○使用環境温度: 0°C~40°Cの範囲内。 ○充電環境温度: 常温(使用環境温度より低い温度) ※充電時は、電池が熱を持つため、使用時より低い環境温度で充電してください。 ○高温環境(炎天下の車内、直射日光があたる場所、火気や熱源の近くなど)で使用したり、充電しない。 禁止	 USBポートやUSBケーブルを傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、たばねて使用しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 ○必ず結束バンドを外して、USBケーブルをのばす。 禁止
 DC5V 2Aで充電時に、規定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しないときは、充電を中止する ●発熱・火災の原因になります。 指示に従う	 DC5V以外で充電しない ●充電できなかつたり、故障・発熱・破裂・火災の原因になります。 ○使用するACアダプタやUSB機器 ●電圧は、5Vが output できる物を使用する。(5V以外は、使用禁止) ○電流は、2A以上が output できる物を使用する。 禁止
 食材を調理する以外の目的で使用しない ●破損・故障・けがの原因になります。 ○食材以外の物(スプーンや箸など)をタンブラーに入れて運転しない。 禁止	 USBケーブルの上に、本体や物を載せたり、挟み込まない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止
 運転中のカッターは、危険なので絶対に触れない ●けがの原因になります。 禁止	 充電中は、目をはなしたり、外出しない ●火災の原因になります。 ○充電中は、注意監視する。 禁止
 子供や取扱いに不慣れな方だけを使用しない ●乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●けが・感電の原因になります。 禁止	 可燃性ガスや引火性の物(ガソリンやシンナーなど)がある場所で使用しない ●爆発・火災の原因になります。 禁止
 充電しないときは、USBプラグをUSBポートから抜く ●感電・漏電火災の原因になります。 プラグを抜く	

⚠ 警告

■ お手入れ・保管について

 禁止	使用中や充電中にお手入れをしない ●ショート・感電・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で操作したり、USBプラグを抜き差ししない ●ショート・感電の原因になります。
 指示に従う	お手入れのときは、必ずゴム手袋を着用する ●けがの原因になります。	 接触禁止	カッターは、鋭利なので直接手で触れない ●けがの原因になります。 ◎カッターやタンブラーの取り付け、取り外し、お手入れをするときは、カッターに注意する。
 禁止	各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹き付けない ●本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。 ●変色・破損の原因になります。	 指示に従う	包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する ●誤って顔にかぶつたり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。

⚠ 注意

■ 使用について

 指示に従う	USBプラグを抜くときは、USBプラグを持って、真っ直ぐ抜く ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎USBケーブルを引っ張って抜かない。	 禁止	USBケーブルを持って、本体を引っ張らない ●設置場所が傷付いたり、ショート・感電・火災の原因になります。
 禁止	油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所で使用しない ●変形・故障・感電・火災の原因になります。	 指示に従う	安定した水平な場所で使用する ●調理中にバランスをくずしたり、破損・故障・けがの原因になります。 ◎不安定な場所で使用しない。
 指示に従う	動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する ●本体やUSBケーブルを傷め、ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止	業務用に使用しない ●無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。
 禁止	ふきこぼれの原因になるので、40℃以上の熱い食材を入れない ●故障・やけどの原因になります。 ◎食材は、常温に冷ましてから入れる。	 指示に従う	各部品の取り付けは、確実におこなう ●タンブラー、タンブラー台、カッター、ふたが外れたり、故障・けがの原因になります。 ◎各部品（ふたなど）を取り付けていない状態で運転しない。
 禁止	柑橘類の皮を入れない ●変色・変質・破損の原因になります。		

⚠ 注意

■ 使用について つづき

	<p>カラ運転や液体を入れずに運転しない</p> <p>●運転が停止したり、故障の原因になります。</p>		<p>うなるような運転音がしたり、カッターの回転が遅いときは、直ちに運転を中止する</p> <p>●故障・けがの原因になります。</p> <p>○調理禁止食材を、調理しない。 (10ページ参照)</p> <p>○MAX線以上食材を入れない。</p>
	<p>ふたを上から押さえるなど力を加えて運転しない</p> <p>●モーターや回転部に無理な負担がかかり破損・故障の原因になります。</p>		<p>各部品を電子レンジやオーブンレンジで使用しない</p> <p>●変形・破損・やけどの原因になります。</p>
	<p>調理物をタンブラーで長期間保存したり、タンブラーを冷凍庫に入れない</p> <p>●部品の劣化・破損の原因になります。 ※完全密封ではないため長期間の保存には向きません。 調理物は酸化して傷みやすいため、早めにお召しあがりください。</p> <p>○本体を冷蔵庫に入れない。</p>		<p>運転するときは、本体をしっかりと支える</p> <p>●転倒して食材がこぼれたり、破損・けがの原因になります。</p>

■ お手入れ・保管について

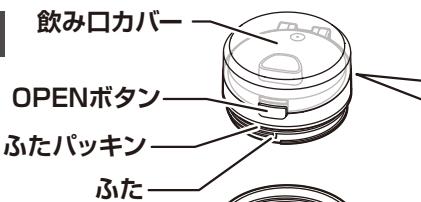
	<p>お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない</p> <p>●変色・傷・破損の原因になります。</p> <p>○お手入れは、16~20ページの「お手入れと保管」を参照する。</p> <p>○傷が付きやすい物やかたい物でお手入れをしない。</p>		<p>使用後は、毎回お手入れをする</p> <p>●食材や調理物が付着したままにすると、においが取れなくなったり、変色の原因になります。</p>
	<p>お手入れで食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用するときは、使用できる部品と使用できない部品をよく確認する</p> <p>●変色・変形・破損の原因になります。</p> <p>※食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用してお手入れ可能な部品などについて詳しくは、19~20ページの「食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用する」を参照してください。</p>		<p>USBプラグやUSBポートの汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る</p> <p>●ショート・感電の原因になります。</p> <p>○ぬれたふきんでふかない。</p>

使用上の注意

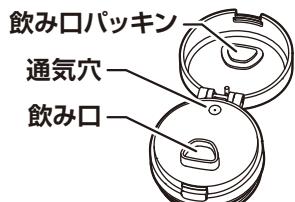
- 接続したUSB機器の故障、データやプログラムの損失は、保証対象外となります。
※定期的にデータおよびプログラムのバックアップをおこなってから接続してください。
- 人命に関わる設備や機器（医療機器など）、高度な信頼性を必要とする設備や機器（航空機など）での使用は、意図されておりません。
これらの設備や機器に本製品を使用され、人身事故、火災事故、社会的な障害が生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

各部の名称

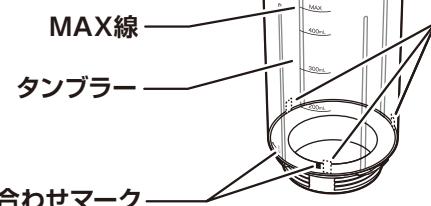
ふた



飲み口カバーを開いた状態



タンブラー

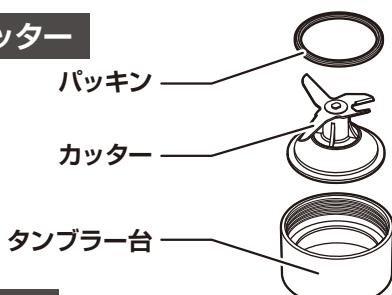


マグネット
タンブラーが取り付けられて
いるか検知するためのものです。

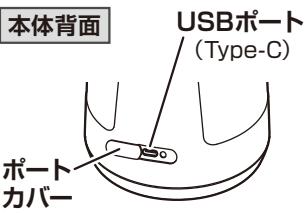
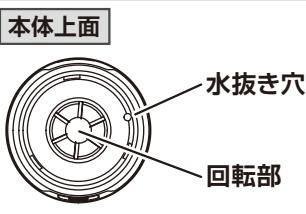
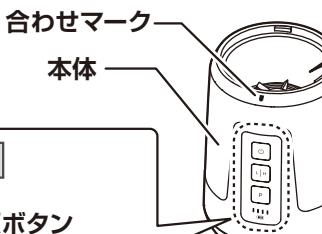
タンブラー キャップ



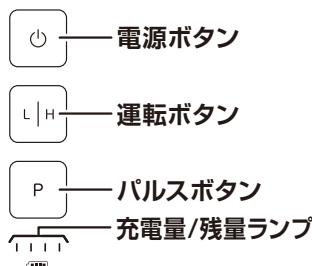
カッター



本体

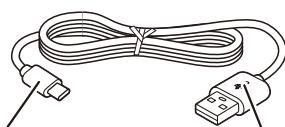


操作部/表示部



付属品

USBケーブル
充電専用です。
(データ通信はできません)



USBプラグ
(Type-C)

USBプラグ
(Type-A)

●本書は、イラストを用いて説明しています。
実際の製品とは、多少異なることがあります。

使用前の準備

充電する

※はじめて使用するときは、満充電してください

- 本体のポートカバーをあけて、付属のUSBケーブルで本体とACアダプタ または USB機器を接続します。
- 充電が開始され、充電量/残量ランプが点灯/点滅して充電量を表示します。
- 充電が完了したら、USBプラグを抜きます。
(充電が完了すると、充電量/残量ランプが消灯します)

充電について

本製品の電源(入力)は、USB DC 5V 2Aです。

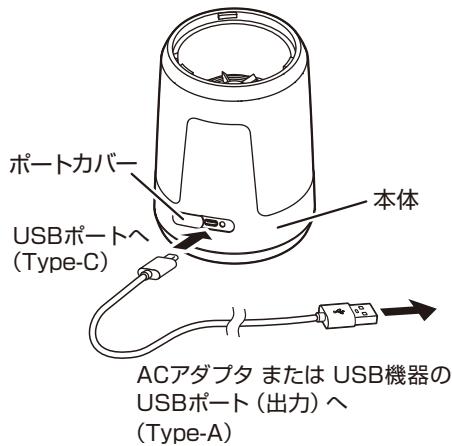
使用するACアダプタやUSB機器

- 電圧は、5Vが出力できる物を使用する。
(5V以外は、使用禁止)
- 電流は、2A以上が出力できる物を使用する。

使用するUSBケーブル

- 付属のUSBケーブルを使用する。
 - 付属のUSBケーブル以外を使用するときは、2A以上の定格の物を使用する。
- ※上記以外のACアダプタ、USB機器、USBケーブルを使用すると、充電時間が長くなったり、充電できなかったり、故障・発熱・破裂・火災の原因になります。
- ※充電時にACアダプタ、USB機器、USBケーブルが異常に発熱したときは、直ちに充電を中止してください。

必ず結束バンドを外して、
USBケーブルをのばす。
USBプラグをUSBポートに
真っ直ぐ差し込む。

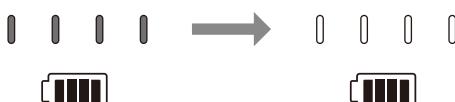


充電量表示 充電量に応じて点灯/点滅します。

…点灯 …点滅

0~25%	26~50%	51~75%	76~99%

満充電



充電完了後、充電量/残量ランプ消灯

注意

※充電時は、電池が熱を持つため常温(使用環境温度より低い温度)で充電してください。

使用前の準備

充電する つづき ※はじめて使用するときは、満充電してください

お知らせ

- ACアダプタ または USB機器と接続するときは、機器のUSBポートに直接接続します。複数機器の同時接続やUSBハブ経由の接続は、電力不足になり充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。
- 充放電を繰り返すと、300回程度を目安に徐々に電池が劣化します。これは電池の特性上のもので、使用上問題はありませんが、満充電時の使用時間が購入時にくらべて短くなります。

残量表示について

- 電源ボタンを押すと、充電量/残量ランプが点灯/点滅して電池残量を表示します。

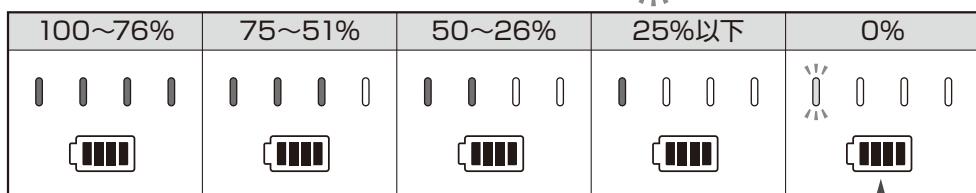


残量表示 電池残量に応じて点灯/点滅します。

…点灯



…点滅



残量表示が点滅したときは

※電池残量がなくなると、充電量/残量ランプがひとつだけ点滅して使用できなくなります。

過放電状態になるのを防止するために、必ず充電してください。

過放電状態になると、電池の寿命が短くなる原因になります。

※残量表示が点滅した状態から充電を開始し、直後に使用しても電力不足によって使用できないことがあります。

ある程度充電してから使用してください。

注意

※使用後は、電池残量が少ない状態で放置しないで、満充電してください。

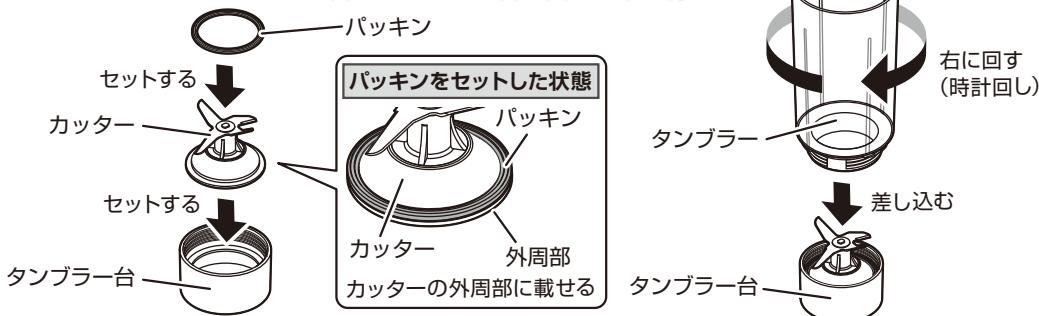
電池は使用していくなくても放電するため、過放電状態となり電池の寿命が短くなる原因になります。

使用前の準備

※はじめて使用するときは、使用前に各部品（本体以外）をお手入れしてください。

カッターとタンブラー台をタンブラーに取り付ける

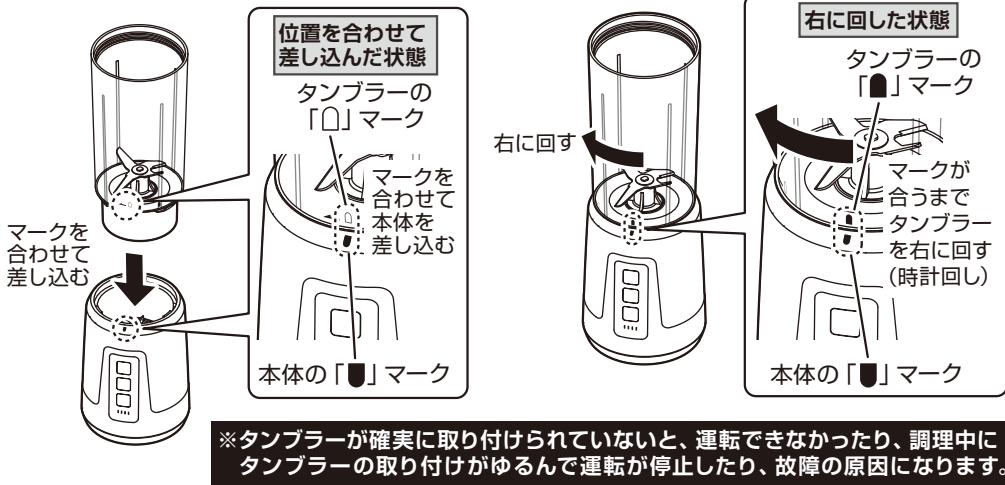
- パッキンをカッターにセットします。
- カッターをタンブラー台にセットします。
- タンブラーをタンブラー台に差し込み、右に回して取り付けます。



※タンブラー台を取り付けるときは、パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。パッキンの取り付け忘れ、ねじれ、ズレがあると食材や調理物が漏れたり、パッキンが破損する原因になります。

タンブラーを本体に取り付ける

- タンブラーの「□」マークを本体の「■」マークに合わせて、タンブラーを差し込みます。
- タンブラーの「■」マークが本体の「■」マークに合うまで、タンブラーを右に回して取り付けます。

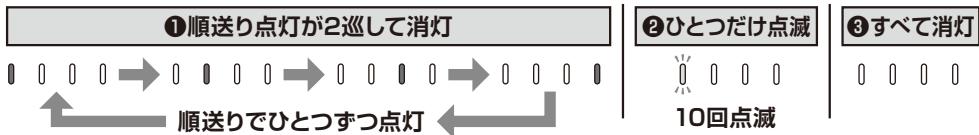


使用前に知っておいていただきたいこと

エラー表示について

充電量/残量ランプが、順送り点灯、ひとつだけ点滅、消灯したときは

運転中に保護装置がはたらくと充電量/残量ランプが、下記の①～③のいずれかの状態になり、運転が停止します。(運転が停止する条件によってかわります)
これは、製品を保護するために運転を止めているもので故障ではありません。



- 調理禁止食材を調理したり、食材が大きいなどで製品に負荷がかかると、保護装置がはたらき運転が停止します。
- 運転が停止したときは、必ず右記の対処をします。
対処しないと、再度運転が停止します。
- 保護装置がはたらいて運転が停止したときは、リセットしないと再運転できません。
- 上記の対処をしたあと、充電する要領で一度USBプラグを本体に接続することで、保護装置がリセットされます。(リセットされると、再運転できるようになります)

運転が停止したときの対処

- 調理禁止食材が入っているときは、取り除きます。
- 食材が大きいときは、小さく切り直します。
- 食材が多いときは、減らします。

順送り点灯が2巡以上づく



運転が停止したときの対処

- 30分以上休止します。

- 電池の温度が高くなつて保護装置がはたらくと、運転が停止して順送り点灯が2巡以上づきます。
- 充電量/残量ランプは、30分経過しなくとも消灯して運転できるようになりますが、常温になるまで十分休止しないと再度運転が停止します。

電源ボタンが5回点滅したときは

電源ボタンを押したときに、電源ボタンが5回点滅して動作しないときは、タンブラーが確実に取り付けられていません。

タンブラーが確実に取り付けられていないときの電源ボタンの状態



5回点滅

充電量/残量ランプが4つとも5回点滅して動作しないときは

電源ボタンを押したときに、充電量/残量ランプが4つとも5回点滅して動作しないときは、電池の温度センサーが故障して使用できない状態になっています。

温度センサーが故障したときのランプの状態



すべて
5回点滅

- お買上げの販売店に修理を依頼してください。

使用前に知っておいていただきたいこと

必ずお守りください（用途 / 調理禁止食材）

※本製品には、調理禁止食材がありますので、下記をよくご覧になり禁止食材を調理しないように注意してください。

調理禁止食材を調理すると、保護装置がはたらいて運転が停止したり、破損・故障・けがの原因になります。

■ 用途

タンブラー・ミキサーは、食材をきざんで液体と攪拌するときに使用します。

野菜や果物を液体とまぜて、スムージーを調理することができます。

調理物をタンブラーからそのまま飲んだり、持ち出すことができます。



■ 調理禁止食材

ロックアイス		市販の氷		家庭用の冷蔵庫で作った氷 家庭用の冷蔵庫で作った角氷（約2cm角）は、食材と一緒に3~4個まで調理可能です。 ◎氷のみを入れてクラッシュアイスの調理は禁止
かたい食材		乾物類、大豆、コーヒー豆 など		
肉や魚介類		ミンチ、ハンバーグや餃子のタネ、つみれ など		
粘りけの強い食材		納豆、長いも、じねんじょ、つくねいも、いちょういも、アロエ、お菓子やパンの生地、水あめ など		
水分の少ない食材		茹でたじゃがいもやにんじん など 茹でたじゃがいもやにんじんだけでは調理できません。 かたい根菜類（じゃがいもやにんじんなど）は、2cm以下に切った物を生のまま調理せず茹でてやわらかくしてから、液体と一緒に調理してください。		
柑橘類の皮		みかんやレモンなどの皮（リモネン成分を含む物）		

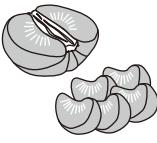
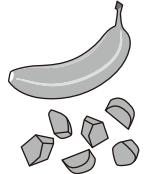
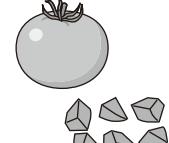
使いかた

食材の準備

やわらかい食材は2cm以下に切り、かたい食材は1cm以下に切るなど下準備をしてから調理します。

食材をできる限り小さく切ると、上手に調理ができます。

下準備をしないで調理すると、運転が停止する原因になります。

柑橘類 (みかんなど)	バナナ	果物 (リンゴなど)	葉菜類 (ほうれん草など)	果菜類 (トマトなど)
				

皮を取り除き子房にする。
※柑橘類の皮は入れない。

皮をむいて2cm以下に切る。

皮をむいて芯を取り除き2cm以下に切る。

よく洗って2cm以下に切る。

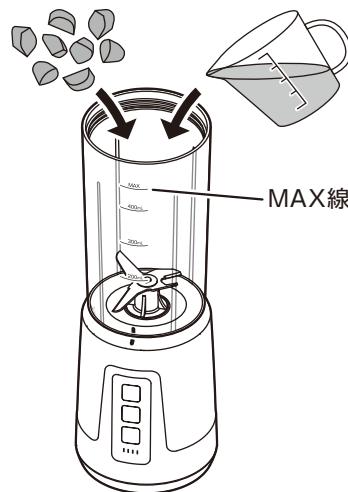
へたを取り除き、2cm以下に切る。

食材を入れる

●準備した食材を、下記の順でタンブラーに入れます。

- ①水 または 牛乳
- ②やわらかい食材や水分の多い食材
- ③葉菜類食材
- ④かたい食材や水分の少ない食材
- ⑤角氷 (冷やしたいとき)

調理禁止食材を調理しない。(10ページ参照)
MAX線を超えて食材を入れない。



注意

※食材と一緒に、必ず水 または 牛乳を入れてください。

液体が少ない状態で運転するとカッターに引っかかり、運転が停止する原因になります。

※かたい食材は、最後に入れてください。

かたい食材を先に入れるとカッターに引っかかり、運転が停止する原因になります。

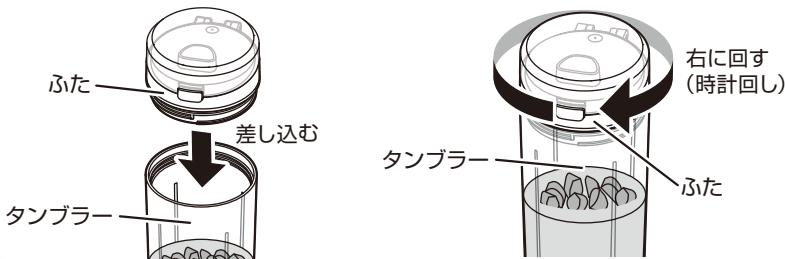
※食材と液体は、合わせて200mL線以上入れてください。

食材と液体が少なすぎるとうまく調理できなかったり、故障の原因になります。

使いかた

ふたを取り付ける

- ふたをタンブラーに差し込み、右に回して取り付けます。



注意

- ※ふたを取り付けるときは、パッキンが確実に取り付けられているか確認し、斜めに差し込んで取り付けたりしないでください。
パッキンの取り付け忘れ、ねじれ、ズレがあったり、斜めに差し込まれていると、食材や調理物が漏れたり、パッキン、タンブラー、ふたが破損する原因になります。

調理する



電源を入れるときは

- 電源ボタンを押します。
- 電源ボタンが点灯して電源が入ります。
- 充電量/残量ランプが点灯/点滅して、電池残量を表示します。



連続運転するときは

- 運転ボタンを1回押すと、「Lo」で運転します。
- 運転ボタンを2回押すと、「Hi」で運転します。
- 約30秒間運転すると、自動的に運転が停止して電源が切れます。
- 30秒間で調理が終わらなかったときは、電源を入れ直し再度運転して調理します。

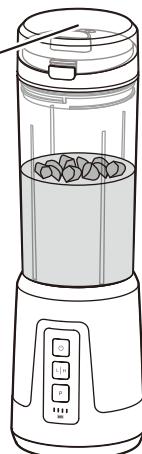


間欠運転するときは

- パルスボタンを押している間だけ運転します。
- ボタンを「押す」、「はなす」を繰り返して間欠運転します。

調理するときは、必ず飲み口カバーをとじる。

飲み口カバー



注意

- ※食材がカッターに引っかかって運転が停止したときは、運転を中止してタンブラーを取り外し、引っかかった食材を取り除いてください。
無理に運転すると、保護装置がはたらいて運転が停止したり、故障の原因になります。

使いかた

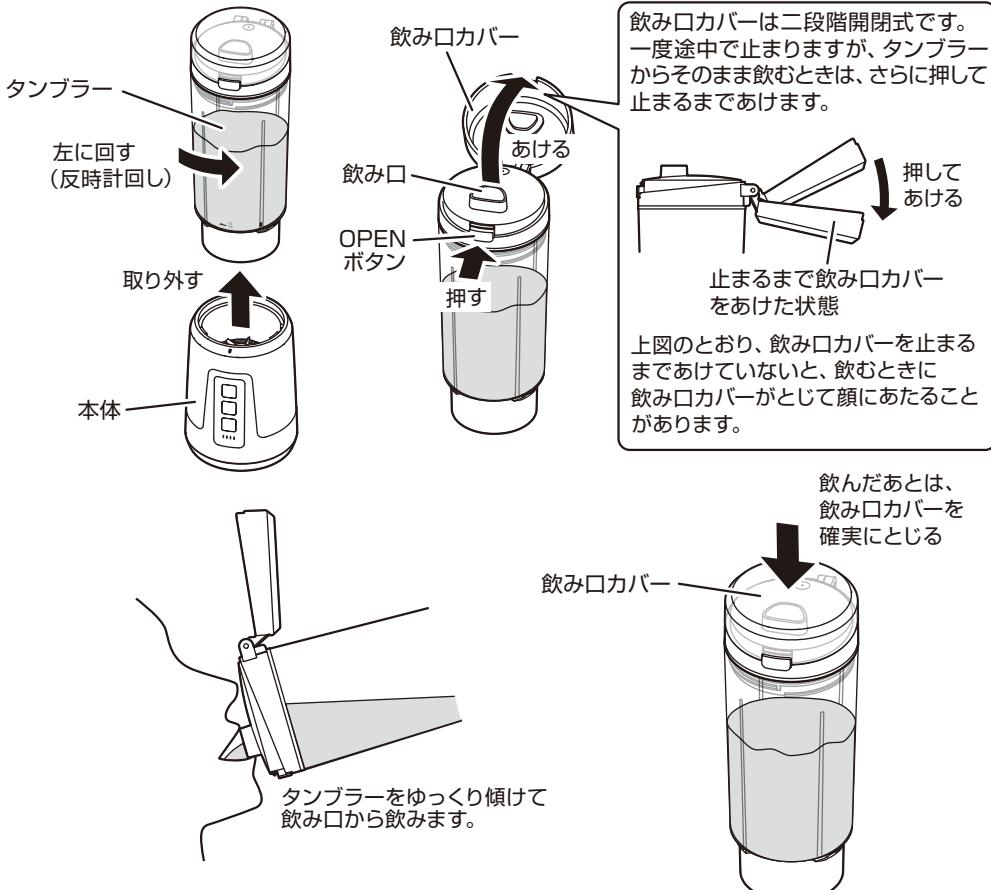
調理後は

できあがった調理物は、タンブラーからそのまま飲んだり、タンブラーを外して持ち出したり、別の容器に移しかえます。

タンブラーからそのまま飲む

そのまま飲むときは

- タンブラーを左に回して本体から取り外します。
- OPENボタンを押して、飲み口カバーをあけます。
一度途中で止まりますが、さらに押して止まるまで飲み口カバーをあけます。
- 飲み口から調理物を飲みます。
- 飲んだあとは、飲み口カバーを確実にとじます。



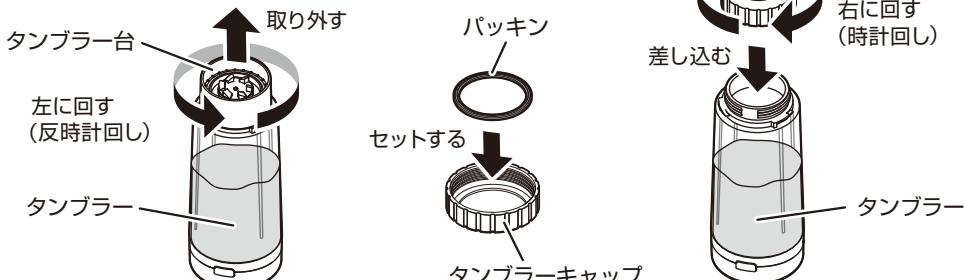
使いかた

調理後は つづき

タンブラーを持ち出す

タンブラーを持ち出すときは

- 本体から取り外したタンブラーを逆さまにして置き、タンブラー台を左に回して取り外します。
- タンブラーーキャップにパッキンをセットします。
- タンブラーーキャップを右に回して取り付けます。

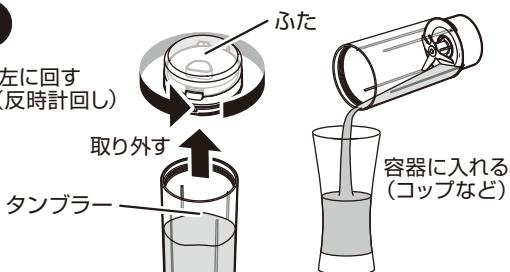


注意

- ※タンブラーーキャップを取り付けるときは、パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
パッキンの取り付け忘れ、ねじれ、ズレがあると調理物が漏れたり、パッキンが破損する原因になります。
- ※タンブラーを持ち出すときは、必ずタンブラーを立てた状態で持ち運び、大きく(強く)揺らしたり、振ったりしないでください。
ふたは完全密封ではありませんので、調理物が漏れる原因になります。
- ※OPENボタンを誤って押して、不用意に開いてしまわないように注意してください。
- ※タンブラーは、完全密封ではないため調理物の長期間の保存には向きません。
調理物は酸化して変色するなど傷みやすいため、調理が終わったらできるだけ早めにお召しあがりください。

調理物を別の容器に移しかえる

- ふたを左に回して取り外し、調理物を別の容器に移しかえます。



使用後は

- 16~20ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。

調理例

定格時間について

●定格時間は、30秒です。

30秒間運転すると、自動的に運転が停止して電源が切れます。

調理が終わらなかつたときは、電源を入れ直して再度運転することができます。

※下記に記載の食材の分量は、調理する食材の状態やお好みのできあがり状態によって異なりますので、目安にしてください。

※食材の様子を見ながら連続運転したり、間欠運転をしてください。

※家庭用冷蔵庫の製氷器で作った角氷（約2cm角）は使用できますが、1回の調理で角氷を使用する量は3~4個にしてください。

※食材は、①液体 → ②やわらかい食材や水分の多い食材 → ③葉菜類食材 → ④かたい食材や水分の少ない食材 → ⑤角氷（必要なとき）の順で入れてください。

角氷やかたい食材を先に入れる、かたい食材がカッターに引っかかり運転が止まりやすくなりますので、必ず液体ややわらかい食材から先に入れてください。

■ できあがり量の目安は、1人分です。

調理例	食材	食材の下準備と作りかた
ミックススムージー	①牛乳 150mL ②みかん 約 50g ③バナナ 1/2 本（約 60g） ④リンゴ 1/4 個（約 50g） ⑤角氷（必要なとき） 2~3 個	①みかんは皮をむき、2cm以下に切る。 ②バナナは皮をむき、2cm以下に切る。 ③リンゴは皮と芯を取り、2cm以下に切る。 ④左記の番号順で食材をタンブラーに入れて運転する。
リンゴとほうれん草のスムージー	①水 100mL ②バナナ 1/2 本（約 60g） ③ほうれん草 約 20g ④リンゴ 1/3 個（約 70g） ⑤角氷（必要なとき） 2~3 個	①バナナは皮をむき、2cm以下に切る。 ②ほうれん草は茎を取り除き、2cm以下に切る。 ③リンゴは皮と芯を取り、2cm以下に切る。 ④左記の番号順で食材をタンブラーに入れて運転する。
パセリとキウイのスムージー	①水 90mL ②バナナ 1/2 本（約 60g） ③キウイ 1/2 個（約 60g） ④パセリ 約 5g ⑤チンゲン菜 約 30g ⑥角氷（必要なとき） 2~3 個	①バナナは皮をむき、2cm以下に切る。 ②キウイは皮を取り、2cm以下に切る。 ③パセリは2cm以下に切る。 ④チンゲン菜は茎を取り除き、2cm以下に切る。 ⑤左記の番号順で食材をタンブラーに入れて運転する。
緑野菜のスムージー	①水 90mL ②オレンジ 1/2 個（約 60g） ③バナナ 1/2 本（約 60g） ④チンゲン菜 約 40g ⑤角氷（必要なとき） 2~3 個	①オレンジは皮をむき、2cm以下に切る。 ※皮をタンブラーに入れないでください。 ②バナナは皮をむき、2cm以下に切る。 ③チンゲン菜は茎を取り除き、2cm以下に切る。 ④左記の番号順で食材をタンブラーに入れて運転する。

※上記調理例は、1人分の目安として記載していますが、足りなかつたり増やしたいときは食材を増やして調理することができます。

ただしMAX線（470mL）以上は、食材を入れないでください。

※かたい根菜類（じゃがいもやにんじんなど）は、2cm以下に切った物を生のまま調理せず茹でてやわらかくしてから、液体と一緒に調理してください。

調理レシピをWebに公開しています

本製品を使用した調理レシピを、Webに公開しています。

栄養士・トレンドウォッチャー 藤原奈津子さん監修

見た目も美しい簡単レシピ5選

右記の2次元コードを読み取ってアクセスすると、ご覧いただけます。



調理アドバイス

【冷たいスムージーを作りたいときは】

- 食材をあらかじめ冷蔵庫で冷やしてから調理すると、より冷たいスムージーを作ることができます。

【おいしいスムージーを作るポイント】

- 食材を入れるとき、皮・芯・茎など苦みや渋みなどがある部分を取り除いて調理するよりおいしいスムージーを作ることができます。
- お好みでヨーグルトを入れることで、とろみが増しておいしくいただけます。

【食材がタンブラーの内側に付着したり、カッターに挟まって調理しにくいときは】

- タンブラーを本体から取り外し、付着したり挟まっている食材を取り除いてから調理します。
- 食材が大きくて調理しにくいときは、小さくカットしてから調理します。
- 付着して調理しにくいときは、間欠運転すると調理しやすくなります。

お手入れと保管

タンブラーミキサーは、食品に触れる調理器具のため、使用後は必ずお手入れをしていつも清潔な状態にします。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

- 部品によっては、お手入れで食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用することもできます。
※食器洗い乾燥機や食器乾燥器の使用について詳しくは、19~20ページを参照してください。

⚠ 警告



使用中や充電中にお手入れをしない
●ショート・感電・火災の原因になります。



カッターは、鋭利なので直接手で触れない
●けがの原因になります。

接触禁止

○カッターやタンブラーの取り付け、取り外し、お手入れをするときは、カッターに注意する。

必ずお守りください

※カッターやタンブラーを取り外したり、お手入れをするときは、電源ボタンを押さないように注意してください。

本 体

丸洗いできません

本体のお手入れ

- 水に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※操作部やUSBポートは、ぬれたふきんでふかないでください。



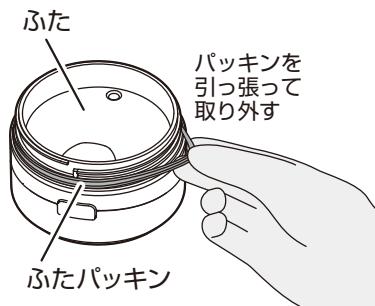
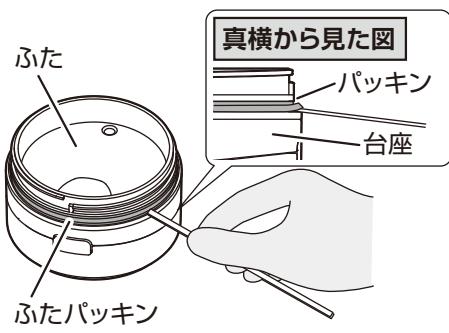
お手入れと保管

ふた、ふたパッキン、飲み口パッキン

丸洗いできます

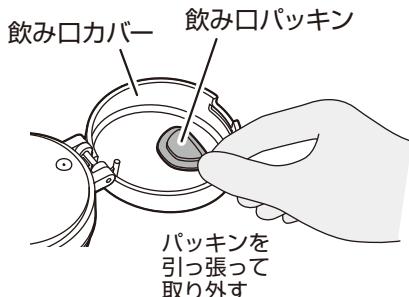
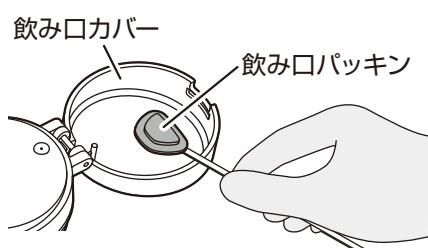
ふたパッキンの取り外し

- ふたを逆さまにして、先が平たくなった薄い物を使用してパッキンを浮かせ、パッキンをつまんで取り外します。
※パッキンを取り外すときは、鋭利な物を使用しないでください。
パッキンが破損する原因になります。



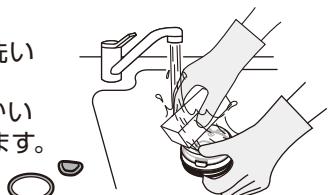
飲み口パッキンの取り外し

- 飲み口カバーをあけて、先が平たくなった薄い物を使用してパッキンを浮かせ、パッキンをつまんで取り外します。
※パッキンを取り外すときは、鋭利な物を使用しないでください。
パッキンが破損する原因になります。



ふた、ふたパッキン、飲み口パッキンのお手入れ

- 食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。

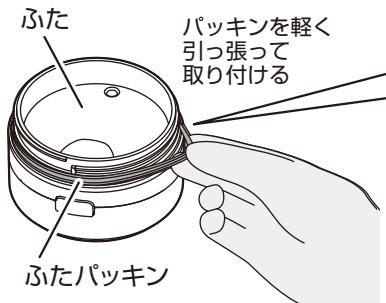


お手入れと保管

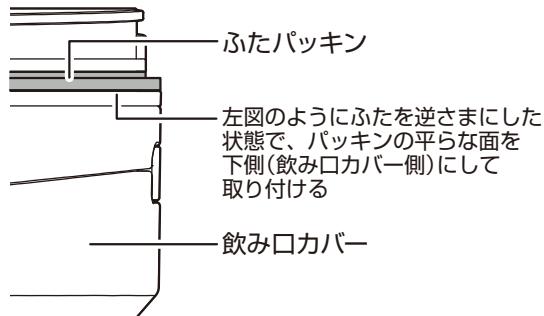
ふた、ふたパッキン、飲み口パッキン つづき 丸洗いできます

ふたパッキンの取り付け

- ふたパッキンをふたに取り付けます。

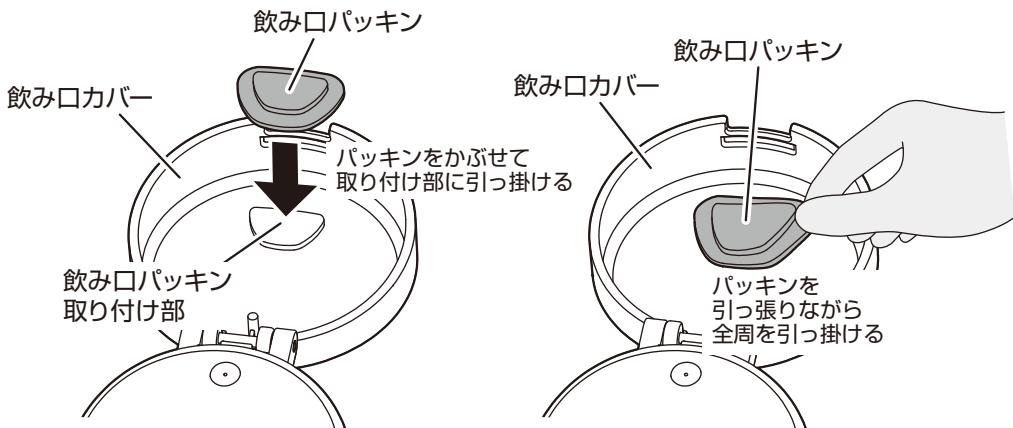


ふたを逆さまにして真横から見た図



飲み口パッキンの取り付け

- 飲み口パッキンを飲み口カバーに取り付けます。



注意

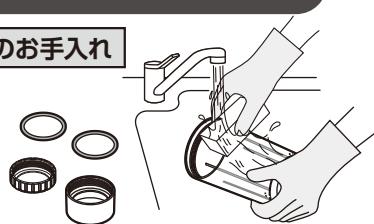
- ※ ふたパッキンや飲み口パッキンは、確実に取り付けてください。
確実に取り付けられていないと、食材や調理物が漏れる原因になります。

お手入れと保管

タンブラー、タンブラー台、タンブラーーキャップ、パッキン 丸洗いできます

タンブラー、タンブラー台、タンブラーーキャップ、パッキンのお手入れ

- 食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。



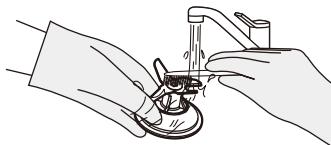
カッター

丸洗いできます

カッターのお手入れ

- 食器用中性洗剤をブラシに数滴付けて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、水分を切ってよく乾燥させます。

カッターに手が触れない
ように注意する。



食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用する

※食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用できる部品と使用できない部品がありますので、下図を参照して使用してください。

使用できる部品

タンブラー



タンブラー台



タンブラーーキャップ



注意

※上記の部品は、食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用できますが、使用する機器の取扱説明書をよく読んでから、使用してください。

※必ず食器洗い乾燥機用洗剤を使用してください。

※温風吹出口やヒーターなど部分的に温度が高くなる場所から、できるだけ遠ざけて部品を置いてください。

※温度やコースなどの設定は、80°C以下になるようにしてください。

80°C以下に設定できない機器や設定温度がわからない機器は、使用しないでください。

変色・変形の原因になります。

お手入れと保管

食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用する つづき

使用できない部品

カッター



ふた



パッキン



本体



注意

※上記の部品は、食器洗い乾燥機や食器乾燥器での使用に適していないため、使用しないでください。
変色・変形・故障の原因になります。

※水にぬれて故障の原因になりますので、使用しないでください。

保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
(湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります)

注意

※USBケーブルの根元を曲げたり、USBケーブルを本体に巻き付けたり、USBケーブルに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

入 力	USB:DC5V 2A
内 蔵 電 池	充電式リチウムイオン電池 7.4V 2000mAh 14.8Wh
充 電 時 間(約)	2.5時間 ※1
使 用 環 境 温 度(約)	0°C~40°C
充 電 環 境 温 度(約)	常温(使用環境温度より低い温度)
製 品 尺 法(約)	本体+タンブラー 幅:90mm×奥行:100mm×高さ:300mm タンブラーのみ(持ち出し時) 幅:85mm×奥行:95mm×高さ:205mm
製 品 質 量(約)	本体+タンブラー 750g タンブラーのみ(持ち出し時) 260g
USBケーブル長さ(約)	70cm
定 格 時 間	30秒
定 格 容 量	470mL
安 全 機 能	タンブラー取り付け検知
安 全 装 置	過電流、温度保護装置
付 属 品	USBケーブル(充電用)

- 製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

- ※1 充電時間は、DC5V 2Aで充電したときの目安です。

本製品と規格が異なったり、冬場のように寒い環境下では、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。

製品を廃棄するときは

充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。

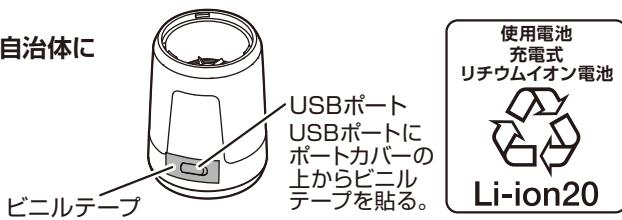
※廃棄するときは、家庭ごみとして廃棄しないで、必ず各自治体の指示に従ってください。

家庭ごみとして廃棄すると、ごみ収集車で破壊されて、
電池のショート・破裂・火災の原因になります。

廃棄するときは

- 動作しなくなるまで、電池を使い切ります。
- USBポートにポートカバーの上からビニルテープを貼って絶縁してから、各自治体の指示に従って廃棄します。
- ※廃棄方法が不明のときは、各自治体に
お問い合わせください。

必ず電池を使い切る。
危険防止（ショートなど）のため
USBポートにビニルテープを
貼って、必ず絶縁する。



故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
回転が遅く モーターがうなる ような音がする	<ul style="list-style-type: none">●食材が大きすぎたり、多すぎる状態ではありませんか？●食材が引っかかっていませんか？●調理禁止食材を調理していませんか？	<ul style="list-style-type: none">●食材を小さく切り直したり、量を減らしてください。●引っかかった食材を取り除いてください。●10ページの「調理禁止食材」を参照して、調理禁止食材を取り除いてください。
振動が大きい	<ul style="list-style-type: none">●カッターが変形していませんか？	<ul style="list-style-type: none">●お買上げの販売店に、点検や修理を依頼してください。
調理物が漏れる	<ul style="list-style-type: none">●パッキンが正しく取り付けられていますか？	<ul style="list-style-type: none">●パッキンを正しく取り付けてください。
運転しない	<ul style="list-style-type: none">●タンブラーが確実に取り付けられていますか？●電池残量がなくなっていますか？●電池の温度センサーが故障していませんか？	<ul style="list-style-type: none">●タンブラーが確実に取り付けられていないと電源ボタンが5回点滅します。確実に取り付け直してください。●電池残量がなくなると、充電量/残量ランプがひとつだけ点滅します。充電してください。●電池の温度センサーが故障すると、充電量/残量ランプがすべて5回点滅します。お買上げの販売店に修理を依頼してください。
運転が途中で 停止する	<ul style="list-style-type: none">●保護装置がはたらいていませんか？	<ul style="list-style-type: none">●保護装置がはたらくと、製品を保護するために運転が停止します。9ページの「充電量/残量ランプが、順送り点灯、ひとつだけ点滅、消灯したときは」を参照して、対処してください。

故障かな?と思ったら

症 状	原 因	処置 または お知らせ
充電しない	●複数機器の同時接続やUSBハブ経由で接続していませんか?	●電力不足が考えられます。 本製品のみをUSB機器に直接接続するか、別のUSB機器に接続してください。
	●温度の高い場所で充電していませんか?	●温度の高い場所で充電すると、電池の保護装置がはたらいて充電できないことがあります。 常温(使用環境温度より低い温度)で充電してください。
充電時間が長い	●USB機器からの電力供給が弱くないですか?	●製品の異常ではありません。 接続するUSBポートの規格によっては、電力供給が弱く充電時間が長くなることがあります。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- USBケーブルが異常に熱い。
- USBプラグやUSBケーブルに深い傷や被覆破れがある。
- USBプラグやUSBポートが変形している。
- USBケーブルを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 変形や破損している。
- 異常な音がする。
- 製品に触るとピリピリと電気を感じる。
- 製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
- その他の故障・異常・破損がある。
- USBプラグやUSBポートにホコリやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止!!

故障や事故防止のため、
USBプラグをUSBポート
から抜いて、必ず販売店
に点検や修理を依頼して
ください。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

●本製品は、保証書が付いています。

お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の
「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を
受けてください。

●保証期間は、お買上げ日より1年です。

保証期間中の修理は、お買上げの販売店に
依頼してください。

保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。

●保証期間経過後の修理(有料)については、 お買上げの販売店に、依頼してください。

●本製品の補修用性能部品の保有期間は、 製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を
維持するために、必要な部品です。

●サービスパーティについて

USBケーブルなどのサービスパーティについては、
お買上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法の
「**山善 家電お客様サービス係**」
お問い合わせ、転居されたり贈答品などで、
販売店に修理の依頼ができない場合は、**ダイヤル 0570-077-078**
右記へお問い合わせください。

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間: 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

FAXまたはEメールでのお問い合わせも
受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ
内容、お名前、電話番号を記入のうえ、
お問い合わせください。

●FAXでの
お問い合わせは
0120-680-287

●メールでの
お問い合わせは
info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、
お客様の個人情報やお問い合わせ
内容を、お問い合わせへの対応や
修理、その確認などのために利用し、
その記録を残すことがあります。

また、個人情報を適切に管理し、修理
業務などを委託する場合や正当な
理由がある場合を除き、第三者には
提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。